

笠間市議会清掃施設整備等調査特別委員会記録（第19回）

令和6年5月30日 午前11時32分開会

出席委員

委員長	西山 猛 君
副委員長	益子 康子 君
委員	長谷川 愛子 君
〃	酒井 正輝 君
〃	河原井 信之 君
〃	鈴木 宏治 君
〃	川村 和夫 君
〃	坂本 奈央子 君
〃	安見 貴志 君
〃	内桶 克之 君
〃	田村 幸子 君
〃	林田 美代子 君
〃	田村 泰之 君
〃	村上 寿之 君
〃	石井 栄 君
〃	畑岡 洋二 君
〃	飯田 正憲 君
〃	石松 俊雄 君
〃	大貫 千尋 君
〃	小藺江 一三 君
〃	石崎 勝三 君
〃	大関 久義 君

欠席委員

なし

出席議会事務局職員

議会事務局 長	山田 正巳
議会事務局 次長	堀内 恵美子
次長 補佐	鶴田 貴子

係 長 神 長 利 久
係 長 上 馬 健 介

議 事 日 程

令和6年5月30日（木曜日）

午前11時32分開会

1 開会

2 案件

（1）中間報告書（修正案）について

午前11時32分開会

○西山委員長 委員みなさま方、本会議終了後の大変お疲れのところ、第19回清掃施設整備等調査特別委員会に御出席を賜りまして、まことにありがとうございます。

早速会議に入りますので、よろしくお願いいたします。

○西山委員長 本日の出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから会議を開きます。

本日の会議では、執行部への出席を求めておりませんので、執行部の出席はありません。

議会事務局より局長、次長、次長補佐、係長が出席しております。

本日の会議の記録は、次長補佐にお願いいたします。

本日は傍聴の申し出がありましたので、これを許可しております。

○西山委員長 それでは本日の案件に入ります。（1）中間報告書（修正案）について、ありますが、去る5月21日に開催いたしました第18回当委員会において、第2回定例会で行う当委員会からの中間報告（案）内容について、ご協議をいただきました。

委員のみなさまからいただいたご意見を元に修正をいたしましたので、事務局から説明をさせます。

はい。次長。

○堀内議会事務局次長 それでは、本日の資料の03をお開き願いたいと思います。修正した部分についてご説明をさせていただきます。

赤字の網掛けになっている部分になります。

はじめに表紙の次、1ページになります。1ページの部分では、1の、はじめにのところ。下から2行目になりますが、これまで18回の部分を、本日を含めました19回という形に修正をしています。

続きまして3ページをご覧ください。3ページにつきましても、本日の第19回の開催期

日と内容を追記しております。

続いて4ページになります。4の、調査内容の中間報告の部分でございますが、1行目の延べ18回というところを延べ19回と改めております。それから下から7行目からの赤字の部分については、読み上げさせていただきたいと思います。段落でいうと3段落目です。しがつてという部分から、読み上げさせていただきますので、ご確認ください。

したがって本委員会としては、現時点において新清掃施設整備にあたり、バイオガス発電施設を併設すべきであるか否かの判断はむずかしいとの意見を集約したところであります。今後の持続可能な循環型社会に向けて最適な処理体制の検討を求めるところです。という部分を付け加えておりまして、プラス、その下の段落は全部新たに加えた部分ですが、また、余熱利用施設については、利用状や利用者からの声について調査をしてまいりましたが、今後、公共施設全体の中で、あり方の検討が行われるということから、継続して調査を行ってまいりますとしております。

5ページ以降につきましては、修正はございません。

変更点につきましては以上です。

○西山委員長 ただいまの中間報告書（修正案）について、ご意見があれば、挙手にていただきたいと思います。

ご指摘をいただきました委員各位には確認をしていただいておりますので、ご了承願います。

だいじょうぶでしょうか。

はい。畑岡委員。

○畑岡洋二委員 4ページの、また以降のとこなのですけど、どういうふうに読んでいいのか正直言って私には戸惑いがありまして。

余熱利用施設については、利用状況や利用者からの声について調査をしてまいりましたが、今後、公共施設全体の中であり方のと、書いてあるとおりなのですけども、最後に継続して調査を行ってまいりますというのは、どの委員会なのか、どこの場所なのかというところが、私にとって曖昧なのです。

この特別委員会の中で、継続して調査していくとなると、これ以外のところでは、なかなかふれにくいのかなと。それともこの特別委員会ではしないと判断するのか、それとも両方どこでもいいのかという判断にするのかという、判断の仕方なのです。継続して調査するということは、非常に理解できるのでけれども、どこなのだらうなというのが、私の中では、曖昧になっているのです。

よろしくお願いいたします。

○西山委員長 この意見は、石松委員から。

○石松俊雄委員 私の理解は、ここの委員会という理解で、委員長から提示いただいた文書に了承いたしました。

○西山委員長 内桶委員。

○内桶克之委員 私も余熱利用については、検討事項ということがあるので、この委員会で審議するということがあるので、継続してということで、私もそれで理解しております。

○西山委員長 畑岡委員。

○畑岡洋二委員 そういうことで確認がとれましたので、私もそういうふうに認識をしていきたいと思います。すみませんでした。ありがとうございました。

○西山委員長 みなさんの認識を一つにしておいていただきたいと思います。

大貫委員どうぞ。

○大貫千尋委員 前回か、前々回か、畑岡委員からの発言をとおして・・・

○西山委員長 すみません。あくまでも、この報告書について・・・

はい。どうぞ。

○大貫千尋委員 そんなにゆっくりしていいのかなという心配もあるので、前回、前々回の中で、畑岡委員から、役所の方のサンプルが1件だと、それに対して、人口規模に対する予算に対しての対象が3か所か4か所あったわけですよ。それを、結局、議会事務局の方で精査してくれないですかと頼んだわけです。はっきり言って、あんなもの、1日か2日あればできることなのだよ、実際は。もう、入札が終わって、執行している話だから、結局、人口何万に対してどういう規模で、予算はいくらぐらいだよ。建てるのにいくら、20年間のメンテナンス料がいくらだよというのは、でるわけであって。

この間、我々も月末近くに、北海道の恵庭市というところに、見にいつてきたのだけど、遠軽市の祝賀会に市長と議長が御呼ばれを受けた中で、我々も見に行くということを、市長に言ったのかどうかはともかくとしても、市長も1日延長して、恵庭市を見てきているのです。だから、それも含めた中で、サンプリングの中に恵庭市も。ちょうど人口が7万1,000人で、人口がいくらか増えつつあるところなのです、うちは減っているけど。

人口が千人か2千人の違いぐらいなので、非常に勉強になるというか、そういう施設なので、1項目入れて平均すればでる数字ですから、もしできれば、この中間報告の中に、その数字を、何日もかかることじゃないのだから、入れていただければと思います。

○西山委員長 先般事務方が、調査して集約してくれた数字がでているものと、さらに、恵庭市の数字をいずれかの形で、中間報告の中に文言として入れたい。入れるべきだという言い方なのですが、みなさんのご意見どうでしょうか。

ご意見いただきたいと思います。

最終日の提出ということなので、猶予はあるのですが。

畑岡委員。

○畑岡洋二委員 前回の18回のときに、参考資料として県内の事例として、3件を事務局の方で調べてくれたということの数字がでていて、正直言って、私、これ見たときに、金

額の算出って、むずかしななって思ったことが正直なことです。

なぜかという、みなさんも、見ていただけたと思いますけれども、江戸崎の方は、運営が15年ということで、また、建設と運営費が一緒なので、なかなか比較できないのです。鹿嶋地方事務組合と銚田・大洗広域事務組合なのですが、この2つだけ見ても、同じストーカ方式を基本とする、大きさでいうと鹿嶋地方組合の方が、要するに3.3倍以上の大きさの違いで、細かいことはいろいろあるのですが、合計の金額がほとんど変わらない。数倍違っても変わらないとなると、金額って、物件物件でこんなに違うのかというのが、私の正直なところですよ。

要するに、はっきりと違うのは、令和6年から、令和10年まで、要するに、4年間、時期が違う。大きさが違うということは、これから数年経つと、また、この金額というのは、今見積もったものが、3、4年後の見積もりというか、また違うんだらうということ、想像しなければならなかったのだ、適正規模かどうかというのは、結果をだすときに議論しなくちゃいけないけれど、金額の話になると、この2つを見た段階で、どこまで追いかけても、なかなかむずかしいだろうと思ったのです。

この2つを比較しても、いろいろなオプションが違えば当然違うので、そうすると自分たちが、どんなのを作るのだらうといったとき、また違うのだらうということが思えるので、恵庭市のを付けたにしても、何を比較するのだらうと。

要するに、金額ってものすごく、1つ1つの施設によって違うので、正直言って、私からすると、金額を追いかけるのはやめたいなと思っているのです。やめていただきたいというのが正直なところですよ。

要するにどこまでやってもわからないと思うので、以上です。

〔「整理をしていただきたい」と呼ぶ者あり〕

○西山委員長 暫時休憩いたします。

午前11時45分休憩

午前11時46分再開

○西山委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

石松委員、今の件、まとめてもらっていいですか。

○石松俊雄委員 あくまでも、今回決めるのは中間報告の内容で、中間報告の内容については、余熱利用施設とバイオガス発電を併設すべきか否かということについて、現在では判断できないし、余熱利用施設については、今後も調査をしていくという中間的な結論はここに書いてあります。

結論の細かい部分については、中間報告に私は、載せなくていいと思いますので、ぜひとも、この中間報告の内容で決めていただきたいと思います。

○西山委員長 はい。ただいま、貴重なご意見いただきました。

中間報告ということですから、取扱いという意味でいけば、全体像の意見がまとまって
いればいいのかなと思うのですが、いかがでしょうか。

加えて、いろいろ調査した結果の数字がでていますが、これについては、次回、次々回、
から議論していくというようなことでどうでしょうか。

〔「それでいいと思います」と呼ぶ者あり〕

○西山委員長 大貫委員どうぞ。

○大貫千尋委員 そういうことにしようとするのであれば、私も不同意は致しませんが、
今、畑岡委員から話がでましたよね。その数字が、取扱いが何が何んだかわからないと。
これは、相当勉強しないとわからないのですよ、実際。ストーカ方式の炉がいくらなのか、
それに高効率の発電を付ければいくらかかる、それにバイオを付けばいくらかかる。

各市町村が発注したものが、すべて取り寄せられますから、インターネットで。この中
から抽出する作業が素人では大変かなと思うのですが、議会全員の調査委員会ですから、
だれか一人決めて、少し勉強すれば、理解できないことではないので、ぜひやっていただ
きたい。

22名の議員がそろっている中で、何が何だかわからないという結論では、どうこうでき
ないですよ、市民に対して。お前らいい加減にしろと。何が何だかわからない、この数字
の確認もできないで、賛成だ、反対だって、市民の税金を使うにあたってどうなんだって
いうことになります。

だから、だれか事務局一人、大変でもしぼっていただいて、もし必要であれば、議長と
正副委員長で執行部に申し入れをして、だれか一人、OBでも何でもいいから雇ってもら
えばできますから。お願いします。

中間報告の件については、今現在なので結構です。

○西山委員長 中間報告の件を、まず、決したいと思います。

みなさんのご意見いろいろいただきましたが、本日提示いたしました修正案をもちまし
て、最終日13日に中間報告することによってよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○西山委員長 それでは、そのようにいたしますので、みなさんご理解いただきたいと思
います。

その他なのですが、大貫委員からもご意見でましたけれども、そのことについても含め
て次回あるいは次々回ということで、つないでいきたいと思いますので、ご了承願いたい
と思います。

ほかになれば、よろしいですか。

本日は日程の関係で、急遽みなさま方にお集まりいただきましたが、スムーズに提出し
たいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、次の日程を決めたいと思います。

実は、この会議が始まる前に、市長に呼ばれまして、現在の執行部の進捗状況、今後の計画を、会期終了後の全員協議会が終わった後、最終日の終わった後、委員会を開いていただいて、そこで報告をしたいという旨の要望がありましたので、それを本日の会議にかけてくれということなので、いかがでしょうか。

最終日の開催ということでもいいですか。

しばらく執行部には出席してもらっておりませんので、報告をしたいということですから、よろしくご理解のほどよろしくお願いします。

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○西山委員長 次回の日程につきましては、6月13日、本会議終了後、さらには全員協議会終了後ただちに行う。第20回になりますということよろしいですね。

それでは、事件というか、内容について柱立てをしたいと思います。

まず、執行部から報告をいただきましょう。これ一つ。

それから、中間報告に対しての今後。

中間報告しました。これに対する今後。

先ほど、数字の問題ありました。数字の扱い、あるいはそれを抜きにして先に進めるべきだという意見、いろいろありましたので、中間報告はとりあえずします。終わりますから、終わった後の進め方ということで、議論していただきたいと思います。

その際に資料等があれば、どんどん提出していただいて、みなさんとともに協議をできればなと思っています。

よろしいですか。

それでは、あらためて次回の開催日は、6月13日となります。

事件につきましては、執行部からの進捗状況の報告と今後の予定を報告してもらいます。

それから、委員会として、今回中間報告をしますが、それに付随する案件で、今後協議をしていくということでお願いしたいと思います。

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○西山委員長 以上で、第19回清掃施設整備等調査特別委員会を終了いたします。

大変ご苦労さまでした。

午前11時55分閉会